あいの里東

http://www.ainosatohigashi-j.sapporo-c.ed.jp/

札幌市立あいの里東中学校

学校だより　特 別 号

令和８年(2026 年) 11 月 6 日(金)

令和８年度 全国学力・学習状況調査の結果について

向寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、４月２３日（木)・２４日（金)・２８日（火）に、全国一斉の「文部科学省 全国学力・学習状況調査」(中学校においては第３学年のみ対象)が実施されました。

本校生徒の調査結果と分析は別紙の通りですが、国語・数学・英語いずれもそれぞれに課題が見られます。本校ではこれらの改善を目指して、授業に一層力を入れてまいります。他の調査結果も御一読いただき、お子様の学習や生活に役立てていただけましたら幸いです。ホームページにも同じ内容を掲載しております。

１．調査の目的

① 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

② 学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

③ そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２．調査の内容

① 教科に関する調査（国語、数学、英語）

② 生活習慣や学習環境等に関する質問調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活などに関する調査

教科に関する調査結果概要および改善の方向について【 国 語 】

本校の概要	課　題	改善の方向
【領域】 **「言葉の特徴や使い方に関する事項」** ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。 **「情報の扱い方に関する事項」** ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。 **「話すこと･聞くこと」** ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。 **「書くこと」** ◇全国平均と同程度であるが、やや上回っている。 **「読むこと」** ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	●文章に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中に使うこと。 ●情報と情報との関係を様々な表し方を理解し使うこと。 ●必要に応じて質問しながら話の内容を捉えること。 ●表現の工夫とその効果について、読み手からの助言を踏まえ、良い点や改善点を見いだすこと。 ●目的に応じて必要な情報に着目し、内容を解釈すること。	●抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、それらを用いて自らの思いや考えを相手に伝わりやすいように表現する学習活動の充実。 ●自分の持っている情報や読み取った情報を整理し、情報どうしがどのように関係しているかを把握したり自身の表現に生かしたりする活動の充実。 ●自身や話し手の目的に合わせて効果的に質問をすることで、話し手の伝えたい内容にせまるような活動の充実 ●自分の目的や意図に合わせて表現の方法や説明の仕方を工夫したり、それらを交流して読み手の助言を踏まえてより効果的な書き方を考えたりする活動の充実。 ●書かれている内容から目的に沿った情報に着目し、それらの情報がどのようなことを表しているのか解釈する活動の充実。

記号の意味　※全国平均正答率と比較して４段階で示しています

（△）上回っている　（＋３％以上）

ほぼ同程度　（◇）やや上回っている　（◆）やや下回っている　☚全国平均正答率

（▼）下回っている　（－３％以下）

教科に関する調査結果概要および改善の方向について【 数 学 】

札幌市および本校の概要	課　題	改善の方向
【領域】 **「数と式」** ◇全国平均とほぼ同程度であるかやや上回っている。 **「図 形」** △全国平均を上回っている。 **「関 数」** ◇全国平均をやや上回っている。 **「データの活用」** ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。	●同類項の意味を理解すること。 ●具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすこと。 ●反比例の関係を表す特徴を捉えて、x の値に対応するｙの値を求めること。 ●数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。 ●箱ひげ図と四分位数の対応について理解すること。 ●データの傾向を的確に捉え、判断の理由を度数分布多角形の特徴を基に説明すること。	●多項式の各項を係数や文字の種類、次数などに着目して分類したり、文字の種類や次数が異なる文字の項どうしがまとめられない理由を考えたりする活動の充実。 ●与えられた条件に基づいて実際に作図等の操作を行ったうえで、辺や角の関係を見いだす場面において、行った操作を振り返りながら直接分かることや証明すべき事柄を整理し、数学的に表現する学習活動の充実。 ●表から分かる二つの数量の変化や特徴を調べたり、気付いた特徴を用いて対応する値を求めたりする学習活動の充実。 ●二つの数量の関係を捉えたうえで、解決のために表、式、グラフをどのように用いればよいか説明する学習活動の充実。 ●具体的な事象を表した複数の箱ひげ図から四分位数などの値を読み取ることで、データの分布に着目する学習活動の充実。 ●箱ひげ図と度数分布多角形を関連付けながら、度数分布多角形からさらに詳しく特徴を捉えたり、複数の度数分布多角形の位置関係の違いから言えることを説明したりする学習活動の充実。

記号の意味　※全国平均正答率と比較して４段階で示しています

（△）上回っている　（＋３％以上）

ほぼ同程度　（◇）やや上回っている　（◆）やや下回っている　☚全国平均正答率

（▼）下回っている　（－３％以下）

教科に関する調査結果概要および改善の方向について【 英 語 】

課　題

【領域】
「聞くこと」
●日常的な話題に関する内容を聞き、概要を捉えること。

「読むこと」
●日常的な話題に関する内容を読み、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ること。

●日常的な話題に関する内容を読み、短い文章の概要を捉えること。

「話すこと」「やり取り」
●言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用すること。

「話すこと」「発表」
●社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すこと。

「書くこと」
●社会的な話題に関する内容を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くこと。

改善の方向

【授業づくり】
●言語活動で目的・場面・状況を明確にし、活動のゴールと成果物をはっきり示す。生徒が自分ごととして考えられる題材を設定する。
●知識･技能の習得を十分保障し、聞くこと・読むことを中心とした「習得したことを生かす言語活動」を充実させる。
【領域】
「聞くこと」
●話の展開を示す語句に着目し、全体の流れや要旨を捉える活動を行う。
「読むこと」
●案内、メール等の実際的な英文から、目的に応じて必要な文章を選んで読み取る活動を行う。
●物語文では場面の変化と心情、説明文では段落の要点とつながりを捉え、要約して全体を理解する活動を行う。
「話すこと〔やり取り〕」
●既習の言語材料を使う必然性のある課題（相談して決める、条件に合う案を選ぶ等）を設定し、練習と活用の往還を図る。
「話すこと〔発表〕」
●聞き取った情報を根拠として、自分の考えを理由とともに実在の聞き手に伝える活動を行う。
「書くこと」
●読んだ文章の主張を捉え、賛否と理由・根拠を明確にして書く活動を「読むこと」と関連付けて行う。

令和8年度 全国学力学習状況調査『学習や生活状況の結果』 ※80項目中12項目を抽出

1. 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾での勉強時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

%	3時間以上	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	30分より少ない	全くしない
本　校	7.9	21.6	28.6	18.7	12.9	9.5
北海道	5.9	17.0	29.9	21.4	15.2	10.1
全　国	8.9	21.2	31.5	19.5	11.5	6.9

2. 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか

%	よくある	ときどきある	あまりない	全くない
本　校	49.0	41.9	7.5	1.7
北海道	46.0	44.2	8.6	0.9
全　国	46.1	44.9	7.9	0.8

3. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

%	している	どちらかと言えばしている	あまりしていない	全くしていない
本　校	33.6	45.6	14.5	6.2
北海道	35.1	44.4	16.9	3.3
全　国	34.9	45.6	16.4	2.9

4. 人が困っているときは、進んで助けていますか

%	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
本　校	38.6	49.4	10.0	0.8
北海道	40.4	49.9	7.8	1.4
全　国	40.8	50.0	7.4	1.2

5. 朝食を毎日食べていますか

%	している	どちらかと言えばしている	あまりしていない	全くしていない
本　校	79.3	10.4	5.4	3.3
北海道	75.4	13.5	7.6	3.3
全　国	78.4	12.5	6.1	2.8

6. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

%	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
本　校	72.6	22.4	3.3	1.2
北海道	70.5	25.1	3.0	1.2
全　国	69.8	26.1	2.8	1.1

7. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

%	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
本　　校	76.3	16.6	3.7	2.1
北 海 道	80.2	15.5	2.9	1.1
全　　国	76.3	18.8	3.2	1.0

8. 自分には、良いところがあると思いますか

%	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
本　　校	41.9	42.3	10.8	5.0
北 海 道	42.9	41.5	11.0	4.4
全　　国	41.0	43.0	11.3	4.5

9. 将来の夢や目標を持っていますか

%	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
本　　校	34.9	29.0	15.4	19.9
北 海 道	38.4	28.8	20.2	12.2
全　　国	37.4	30.2	20.5	11.5

10. 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

%	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
本　　校	20.7	46.1	24.1	8.7
北 海 道	21.9	48.6	22.3	7.1
全　　国	22.1	50.2	21.2	6.4

11. 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか

%	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
本　　校	27.4	49.3	15.8	8.3
北 海 道	29.6	47.8	17.5	4.2
全　　国	28.3	49.7	17.1	3.9

12. 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか

%	できている	どちらかといえば、できている	どちらかといえば、できていない	できていない
本　　校	22.4	49.4	19.9	6.6
北 海 道	27.4	49.8	19.4	2.9
全　　国	27.4	50.8	18.6	2.7